

2021 年度 会長総括

2022 年 4 月 20 日

グアム日本人会会長

佐藤 光男

2021 年度は 2 年目に突入したコロナ渦との闘いの継続でした。例年の行事であるリフォーライフや各地での慰霊行事等は次々と中止されてしまい、残された実施可能な行事は「日本人会秋祭り」に絞られました。しかし、例年と同様にイパオ公園での開催には衛生安全上無理であることから、代替案として UOG のフィールドハウスにて参加登録制での開催を検討致しました。そこで、UOG のクライス学長へ秋祭りの開催会場としてお借りしたい旨をお願い申し上げたところ、「喜んで活用して欲しい。秋祭りの会場となる事は名誉な事である」との主旨のお言葉も頂きました。その後、実行委員会で具体策を検討していたのですが、8 月頃からグアム島での感染者が急増したのです。実行委員会の結論は「秋祭りの対面的な体験こそがあの感動を呼ぶものである。」との結論に達し、残念ながら 2 年連続の秋祭りの開催中止の決定となりました。

それでも、青年部と教育部の熱意は高く「非対面的なイベント」開催の検討を始め、11 月末に TV 番組の作成を中心とした「Japan Exploration in Guam 2022」の開催を理事会で決定。その後、日本国総領事館との共催形式にて「JCEG 2022」を企画・制作し 2 月 19～27 日に TV 番組の放送、U-tube メッセージ、Instagram でのライブ中継を行いました。これらにはグアム知事・副知事らが U-tube へご出演、JET 卒業生の参加、グアム育ちの若者による Instagram ライブ中継等総合的なメディアイベントを成功裡に開催出来ました。成果としては、本イベントを通じて、秋祭りとはまた別物の人脈の形成が出来た事が今後の日本人会の財産となり得るでしょう。

また、グアム日本人学校では同様にコロナ渦との闘いの連続でしたが、「グアム日本人学校が目指す学校モデル」を策定し、ITC 機器の活用による授業の継続、SRC 委員会を通じての PTA との対話に重点を置きながらの学校運営が出来たと思います。そして、グアム日本人学校へのサポートを目的とするチャリティゴルフ大会へは、多数の方々からスポンサー支援やプレーへのご参加いただきました事を改めて御礼申し上げます。

最後になりますが、本年度末に 3 年間の会長任期を全う出来ますことは、各年度の理事各位のご協力と日本人会会員の方々のご理解を頂けたお陰でありまして、心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。